



学校だより 「花里の子」



令和7年度 第24号 (令和8年2月27日)

伊丹市立花里小学校長 小木曾 笑子



インフルエンザ B 大流行!! 学級閉鎖へ...

伊丹市内でのインフルエンザBによる学級閉鎖が減少し始めた2月後半ごろから、本校のインフルエンザ罹患数が増え始めました。そして、2月18日から26日までにのべ7学級が閉鎖となりました。前日までは、欠席1名だったのに翌日に急に発熱による欠席者が増え、学級閉鎖となったクラスもあります。感染拡大予防のための学級閉鎖ですので、いろいろな制約があります。子どもたちには、担任から説明していますが、改めて保護者の皆様とも共有させていただきたいと思います。

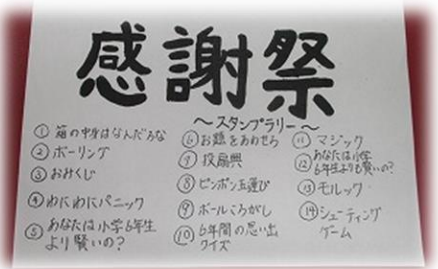
お願い
します

- 1 学級閉鎖中は、外出を控えましょう
- 2 学級閉鎖の意味を理解し、友だちと集まって勉強したり、遊んだりしません
- 3 学級閉鎖中も、いつもどおりの生活リズムで過ごしましょう
- 4 体調が優れないときは、体調回復を最優先しましょう
- 5 閉鎖中にインフルエンザと診断された場合は、学校に連絡してください

元気な子どもたちにとって、友だちと会えない...ということは辛いことかもしれませんが、みんなが早く元気になるために我慢する必要があります。みんなで力を合わせ、インフルの波を乗り越えていきましょう。

最後の参観日 ～6年生～

6年生が最後の参観日を迎えました。おうちの人に感謝の気持ちを伝えようと、感謝祭を計画しました。どうすれば、楽しんでもらえるだろう?と考え抜いた14の出し物です。保護者のみなさんに温かく見守られ、6年生は、自分たちの良さを出し切ることができたのではないのでしょうか?参観、ありがとうございました。



たくさんのご家族のみなさんに来ていただくことができ、大満足の6年生です。子どもたちの姿に、担任も終始ニコニコ顔でした。

めざす子ども像 PART 2

笑顔いっぱい やさしさいっぱい チャレンジいっぱい

めざす子ども像「笑顔いっぱい やさしさいっぱい チャレンジいっぱい」をめざしての具体目標「は・な・さ・と」を5年生と一緒に考えています。素敵なアイデアがたくさん届きましたので、その一部を紹介いたします。「は・な・さ・と」で始まるようにしようと、一生懸命に考えてくれたことが伝わってきます。

は

- ・ハッピーな気持ちを大切に
- ・話を最後まで聞く
- ・話をしっかり聞く
- ・話を聞くときは、話し手の顔を見る
- ・話すときは、やさしく
- ・花いっぱいの学校生活
- ・励まし合って、助け合う
- ・話して笑顔になる子
- ・花里のみんなにやさしく etc.

な

- ・何でも5分前行動
- ・仲間を大切にしよう
- ・何があっても前向きに考える
- ・仲間と努力する
- ・何でもチャレンジ
- ・仲間と学び合おう
- ・仲間思いの子
- ・何事にも冷静になろう
- ・何があっても諦めない
- ・仲よく優しい言葉で etc.

さ

- ・最後までがんばろう
- ・最後まであきらめない
- ・最高の学校にしよう
- ・最後までやりきる
- ・支え合う
- ・さまざまな挑戦
- ・サンキューの言葉をたくさん使う
- ・先にチャレンジ
- ・最初に正しい行動 etc.

と

- ・友だちを大切にしよう
- ・友だちを100人つくる子
- ・得意なことを増やす
- ・友だちと仲よくする
- ・友だちへの言葉遣いに気をつける
- ・友だちと助け合い、協力する
- ・友だちの良いところを見つけよう
- ・時と場を考えよう
- ・止まらずチャレンジ
- ・友だちにやさしく etc.

たくさん出てきた言葉は、「話を聞く」「仲間」「友だち」「チャレンジ(挑戦)」「ポジティブ(前向き)」「大切」「やさしく」「言葉づかい」です。5年生の子どもたちが、自分たちの学校生活をふり返り、もっと頑張りたいと思ったことを表現してくれていると思っています。子どもたちからのアイデアをもとに、令和8年度の「めざす子ども像」を完成させたいと思います。

見守りたいお礼の会

児童会企画部主催

見守りたいのみなさん
いつもありがとうございます

毎日登下校の見守りをしていただいている自治協の見守りたいのみなさんに子どもたちから感謝の気持ちを伝える会を行いました。

エスコート役は1年生です。心をこめて作ったメダルをプレゼントして、体育館まで案内しました。体育館では、子どもたちが温かな拍手でお迎えしました。

企画委員の進行で「見守りたいお礼の会」が行われました。3名の方が今年度末で卒業されるので、6年生がお礼のメッセージを書いて、全校生の気持ちを届けました。

